

第11回和歌山県ジュニア夏季水泳競技大会 2次要項

1. 競技について

本競技会は、2022年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。

競技は8レーンで、タイムスケジュール通り行う。

競技は全て、タイムレース決勝で行う。

招集は大会運営から呼び出して(アナウンス・電光掲示板)から行う。選手は出場種目の呼び出しがあるまでチーム控え場所で待っている事。招集の際に水着の確認を行う。

競技を棄権する場合、棄権者の所属団体の責任者が当該競技の開始30分前までに所定の様式により届けなければならない。万一、届け出を行わず競技を棄権した場合は、棄権料2,000円を支払わなければならない。

競技は背泳ぎとリレー競技を除き、オーバーザトップ形式で行う。よって、次の組のスタート後、速やかにプール横から退水すること。背泳ぎについては、競技成立後、プール横から退水すること。

ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にすること。

バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。

2. 表彰について

表彰式は行わない。

優勝者にはメダル及び賞状を、2位から8位には賞状を送る。

3. 全体スケジュール

9月25日(日) 開門 7:50 開会式 9:30 競技開始 9:45

4. プール使用上の注意点

(1) メインプール

プール水深は、朝のアップ時は1.4m 競技中は2.0mに設定する。

公式スタート練習は行わないが、8・9レーンをダッシュレーンとして設定し、スタート側からの一方通行とする。並んでいるときは、話をしないで間隔を空けること。

50mプールでのアップは、8:00～9:15とする。

パドル、フィン、チューブの使用を禁止する。

(2) サブプール

プール水深は、1.4mに設定する。

レーンは一方通行とし、1・4・5・8レーンはスタート側から、2・3・6・7レーンはターンサイドからのみとする。

ダッシュコースの設定はしない。

飛び込みは禁止する。

必ずキャップを着用すること。

パドル、フィン、チューブの使用を禁止する。

5. 秋葉山水泳場使用上の注意点

7時50分から入場順に代表者1名が入場し控え場所を設定し、その後選手が入場する。

ウッドデッキから土足禁止。必ず、素足か上履きを履く事。

選手控え場所は、大会運営側で指定した場所(別紙図参照)を使用すること。

最上階の通路にシート等をひいての場所取りは認めない。

コーン等で通行止めとしている所には入らないこと。

バックスタンド(電光掲示板下)下は、控え場所として使用を一切禁止する。

プールサイド及びウッドデッキでの飲食は禁止(スタンドは可)

ゴミは必ず持ち帰ること。

盗難防止のため貴重品保管については各選手の責任において管理すること。

更衣室・招集所への入場は、プールサイドの青いフェンスで区切っている外側を歩いて行くことが出来る（別紙参照）

女子選手の更衣は、必ず更衣室(今大会は男女両方使用出来る)にて行う事。但し、更衣室に荷物を置かないこと。男子選手はスタンドで更衣すること。

6. 駐車場について

今大会では駐車券を発行する。この駐車券がないと、プール駐車場には入庫出来ない。

駐車券は各チーム2枚と協力役員人数分を発券する。

マイクロバス(26名以上)及び中型車及び車高2.2m以上のスクールバスの駐車を希望するチームは9月22日(木)までにメールで申し込むこと。

送迎時にB1階ロータリーの使用は認めるが、出来るだけ早く乗降し移動すること。

秋葉山プール駐車場は、B2の一部とB3駐車場の利用となる。

別紙 駐車場図の駐車禁止エリアには絶対に駐車しないこと。

B3駐車場には、2.2m以上の車高の車は入庫できない。

会場周辺の店舗駐車場や空き地等には、絶対に駐車しない事

7. その他

別紙、「新型コロナウイルス感染予防対策について」も熟読して頂き、出場する選手に必ず伝えて下さい。

選手の乗車・降車は国道や市道では行わず、秋葉山プール案内図 B1F 「屋外プール 屋内プール入口 会議室」 乗用スペースを必ず利用すること。

入場口へはエレベーターを使用せず、外部の階段を使用すること。

競技役員に当たっている方の集合時間は、主任と受付は、7:10集合 主任会議は7:15から、その他の役員は、8:30からパート別会議を行います。

服装は、競技役員公式ユニフォームでお願いします。お持ちでない方は、無地の白色のポロシャツ、紺色のズボンでお願いします。チーム名が入っている物や、メーカーロゴマークのサイズ違反の物などは絶対に着ないようにお願いします。

本大会の速報を種目別に県水連ホームページにアップします。

新型コロナウイルス感染拡大に依り、中止となることもあります。